

# HISTORY 1943~1951 (昭和18年~昭和26年)

## ☆戦争と学校生活☆

1943（昭和18）年の中学校令改正で実科女学校は廃止され、本校は鎌倉市立高等女学校となりました。1937（昭和12）年に日中戦争、1941（昭和16）年には太平洋戦争が始まっていました。長引く戦局の中で労働力の不足を補うため、本校の生徒も1944（昭和19）年の夏以降、鎌倉にあった海軍経理部や日本製鋼の横浜製作所などに動員されました。保存されている学籍簿も、動員された学年の学業成績欄は空白のままになっています。

## ☆新制高等学校のスタート☆

戦後、1947（昭和22）年3月に施行された学校教育法によって、教育制度は6・3・3制に再編されることになりました。1947（昭和22）年6月、本校の父兄会と同窓会の代表が市長を訪ね、本校を廃校とせず、新制高等学校にして欲しいとの陳情を行いました。市議会はこれを受けて新制高等学校設置の準備を進め、1948（昭和23）年4月に鎌倉市立鎌倉高等学校が開校しました。ここに本校は男女共学の新制高等学校として新たなスタートをきりました。

## ☆教室よこせ同盟休校☆

当時、御成小学校には本校と御成中学校が併設され、一つの校地に3校が同居し、教室が不足していました。本校の生徒自治会は1948年11月25日に同盟休校をおこない、鎌倉市に対して教室の増設を求めました。同盟休校は翌日には解かれましたが、この問題をめぐって校内は動揺し、保護者が相次いで子女を退学させて、400名前後であった生徒数は100名あまりに減少し、1949（昭和24）年4月当初の入学者は9名のみでした。また、この問題で何人かの先生は本校を去ることになりました。当時の小出一郎校長は、この問題について後に「私にとりまして一生の不覚であった」と悔恨の念を述べるとともに、「考えようによっては、あの『教室よこせ同盟休校』が、県立移管・校地獲得・新築移転を促進させたとも言えましょう」（同窓会名簿序文）とも述べられています。

## 昭和21年頃の学籍簿

意 勤						績 成					
第 四 學 年	第 三 學 年	第 二 學 年	第 一 學 年	學 年	出 校 日 数	第 四 學 年	第 三 學 年	第 二 學 年	第 一 學 年	學 年	課 目
	二七三	一六〇	七〇	二六	二六	優	良	良	7		修身 公民
	三	二	四	四	四	優	良	良	6.5		國 語
						良	良	良	7		算 術
						優	良	良	8.5		歴 史
						良	良	良	5		地 理
						優	良	可	6.5		数 学
						良	良	優	5.5		代 数
						良	良				幾 何
						優	良	良	7.5		理 科
						良	良	可	6.5		家 事
						良	良	良	6.5		裁 縫
						良	良	良	8		手 藝
						優	良	良	8		圖 書
						優	良	良	7		英 語
						優	良	良	8		唱 歌
						優	良	良	7		體 操
						優	良	良	7.5		前 業
						優	良	良	9.0		合 計
									6.9		通 約 判 定
									及		留 次
									101		主 任
									62		印

才三學年八月十九日ヨラナ学月十九日ヨラ海軍社  
班部ノ出勤  
才四學年四月一日ヨリ八月十六日ヨラ横濱貯金  
支局鎌倉分室ニ出勤